比較統計システム論 2006 年度 2005 年 6 月 12 日 北村行伸

## 研究課題

次のテーマから1つ選んで、ミクロ計量経済学の手法を用いた実証をせよ。

- 1. 授業で配ったフィリピン家計調査データを用いてミクロ計量経済学手法を用いた分析をせよ。問題意識と使用するデータ、使用する分析手法の整合性に注意せよ。分析テーマは自由であるが、自ら新たに問題を設定して実証することが望ましい。その際、データの加工から、回帰分析、作図、作表まですべてを STATA Do-file で行うこと。配布したデータに対して STATA Do file を走らせることで、結果までたどり着ける工夫をし、Do file を論文とともに送付すること。
- 2. 自らのミクロデータを用いて実証せよ。データの分析の方法や結果の導出が判るように論文を書くこと。

実証上の問題点や相談を随時受けつけます。直接研究室に来るか、メールで連絡して下さい(kitamura@ier.hit-u.ac.jp).

提出期限は8月9日(厳守)。提出は電子メールでお願いします。